

上田地域スマート農業機器（果樹）実演会を開催しました

令和8年8月18日、東御市内のぶどうハウスにおいて、「上田地域スマート農業機器（果樹）実演会」を開催し、果樹生産者をはじめ、JA、市町村など15名が参加しました。

本実演会は、地域計画の実現に向けて、果樹栽培におけるスマート農業技術の活用促進を目的として開催したものです。

当日は、ぶどう新梢管理装置「楽梢さん」、自動草刈りロボット「NEXMOW」、自動追従運搬車「Folloone」の3機種について、メーカーによる製品説明と実演を行いました。

参加者は実際の作業状況を見学するとともに、機器の操作体験や相談会を通じて、スマート農業機器の活用方法や導入時の課題について理解を深めました。

参加者からは、機器の性能や導入費用、活用場面に関する質問が多く寄せられ、スマート農業機器に対する参加者の関心の高さがうかがえました。省力化や労働負担軽減が期待されるスマート農業技術について学ぶ、有意義な機会となりました。



メーカーによる自動草刈りロボットの説明



自動追従運搬車の操作体験